

# 歯科技工所アンケート集計結果

## 1. 概要

- 【発 送】 11月30日（月）
- 【発送数】 576件
- 【返信数】 132通（うち78通が不達のため、送信が確認できたのは498通）
- 【回収率】 26.5%（母数は498とした）
- 【配布先】 2015年10月1日現在、各区市町村保健所等に届出が行われている歯科技工所のうち、開示請求により送付先が入手できた576か所
- 【配布および回収方法】 封書で配布し封書で回収
- 【集計】 単純集計のみ行った。全体での集計のほか、項目により個人、法人の別の集計も行った。数値回答については、全体の集計のみ行い、適宜カテゴリーを設定し集計を行った。自由回答欄特に最終解答欄の回答は末尾に一覧表により収載した。
- 【有意差判定】 一未実施一

## 2. 主な特徴点

- 開設者の年齢は50歳代が33%、60歳代が30%、40歳代が23%。40歳未満は7%しかいない一方、60歳以上が全体の37%を占めている。
- 開業年数は概ね1～9年が13%前後、10～19年が25%前後、20～29年が27%前後、30～39年が22%前後となり、20～29年が一番多い。
- 開業形態は個人技工所（以下法人とする）64%、法人技工所（以下法人とする）36%であった。
- 個人では歯科技工士数は常勤1名がほとんどで、事務職員もいないところが多い。法人では多くの技工士を抱える技工所もあるが、常勤技工士が1～3名の技工所も25技工所と半数近くになる。非常勤の技工士も1～3人の雇用が多い。常勤の事務職員数がない技工所も半数近くになる。
- 歯科技工士会へは77%が未入会であった。解答欄には【以前入会していた】などの記載が数件見受けられた。法人では65%、個人では83%が未入会であり、法人、個人に差が見られた。
- 1日の内に技工に掛かる時間は平均10.4時間、納品など外交に掛かる時

間は平均3.1時間であった。

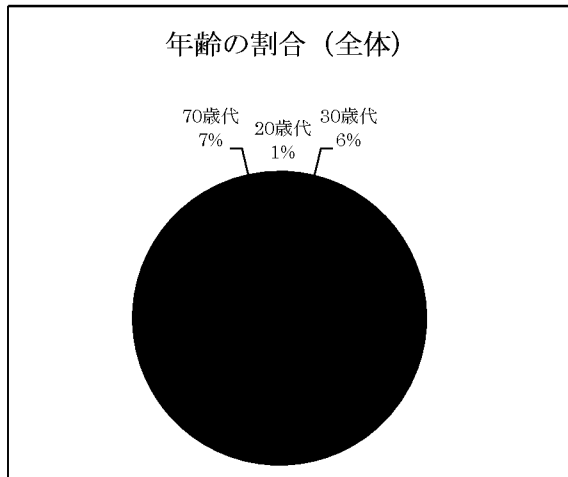
- 歯科技工にかかる時間の一番多い時間は10時間。外交にかかる時間で一番多いのは2時間。
- 歯科医師との意見交換は、「良くできている」と「出来ている」を合わせ「出来ている」との回答が約66%。一方「あまりできていない」と「出来ていない」を合わせ「出来ていない」と回答したのは24%であった。
- 週の労働時間は全体の60%が60時間を超えている。個人と法人の比較では法人の方が労働時間が長い傾向にある。
- 週あたりの休日数は、「2日」との回答が20%、「1日」との回答が51%であった。個人と法人では、法人で「2日」が35%、「1日」が43%であるのに対し個人では「2日」が12%、「1日」が55%であった。「ほとんど取れない」に関しては個人では21%であるのに対し法人では13%に止まった。
- 昨年の売り上げは個人では500万円以下が圧倒的に多い。個人では35%が年間売り上げ500万円以内であった。
- 保険の割合が収入の80%以上を占める技工所は、個人で50%、法人で26%であった。
- 昨年の可処分所得では、20%の技工所が200万円以内と回答。法人、個人別でみると、法人では200万円以内は5%に収まり、全体の39%が400万円以内となった。個人では200万円以内は29%に達し、400万円以内は86%になった。
- 歯科技工物の価格が低くなる原因として、「低診療報酬」「歯科医院の値下げ圧力」「歯科医療機関の経営悪化」「技工所間のダンピング」の4つに対しそれぞれ「そう思う」または「思わない」など回答をしてもらった。全体の回答では、「技工所間のダンピング」が82%と最も高く、「歯科医院の値下げ圧力」75%、「低診療報酬」65%、「歯科医療機関の経営悪化」が59%と続く。個人、法人で回答が分かれたのは「歯科医療機関の経営悪化」「技工所間のダンピング」の回答で、法人では「歯科医療機関の経営悪化」としたのが多い一方、個人では「技工所間のダンピング」を原因に挙げたのが多かった。
- 保険の技工物について、現行料金と希望料金について回答を求めた。「硬質レジン前装冠」「有床義歯5～8歯」「有床義歯9～11歯」では現行料金と希

望料金の乖離が大きく、「インレー複雑」「全部鑄造冠」「鑄造二腕鉤」は乖離が少なかった。

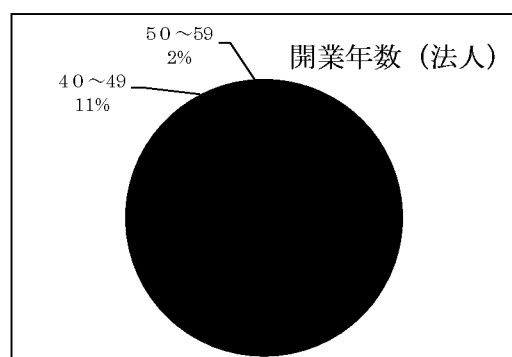
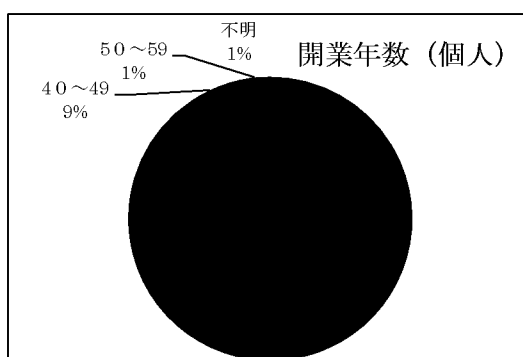
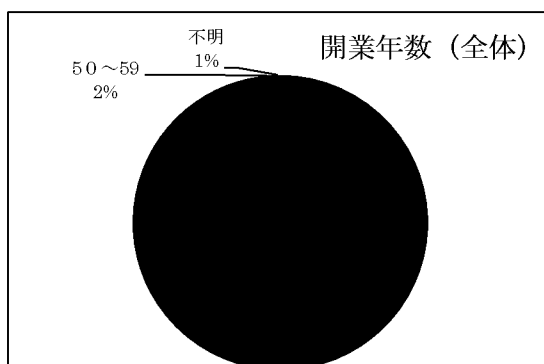
- 技工物の製作に要する時間では、「硬質レジン前装冠」「有床義歯 5～8 歯」「有床義歯 9～11 歯」は「1～2 時間」との回答が最も多く、「インレー複雑」「全部鑄造冠」「鑄造二腕鉤」は「1 時間以内」との回答が最も多かった。
- 保険技工物不採算と思うものを 3 つ挙げていただいた。「有床義歯」（「義歯」を含む）との回答が 22 件、全部鑄造冠が 21 件と多かった。
- 今後望まれる保険制度は「歯科技工所による直接請求」が個人、法人ともに 50 %を超えた。「7 対 3 の徹底」については個人が 37 %、法人が 31 %と個人の方が僅かに多かった。
- 後継者は個人では 98 %が「いない」。一方法人では後継者が「いる」と回答したのが 39 %あった。
- やりがいは個人、法人とも 60 %近くが「ある」と回答。「ない」との回答が個人 37 %、法人 22 %と差が出た。
- 今後に向けた経営強化のための方策では、個人では「技工所間の連携」「スキルアップ」を上げるところが多いのに対し、法人では「技工所間の連携」「スキルアップ」に加え「技工所毎での CAD/CAM の導入」や「業務分担」を回答するのも多かった。
- 導入を希望する評価としては「シェードなど」「T e c や義歯修理」が多くついで、「院内技工士への評価」「訪問診療への同行」が続いている。
- 技工物が再製になった場合に関しては、現在では、「技工所負担」が個人で 55 %、法人で 41 %。「ケースバイケース」が個人で 40 %、法人で 52 %であった。
- 技工物が再製になった場合の希望では、個人、法人とも「ケースバイケース」が一番多く個人 58 %、法人 69 %であった。
- 全体として、個人技工所は法人に比べ、保険の技工物を多く扱い、労働時間が長く、可処分所得が低い。技工物再製時の負担を負っている場合が多い。一方法人の技工所は業務分担や機材の導入など積極的に行いつつ、売り上げを伸ばし、雇用技工士の労働条件が個人に比べれば良くなっている。
- しかし、法人・個人いずれも長時間労働と労働時間には見合わない収入であることが伺える。

### 3. 集計結果

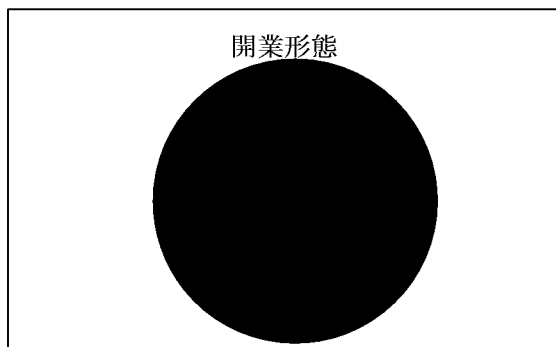
#### 1. 開設者の年齢（2015年12月1日現在の満年齢）



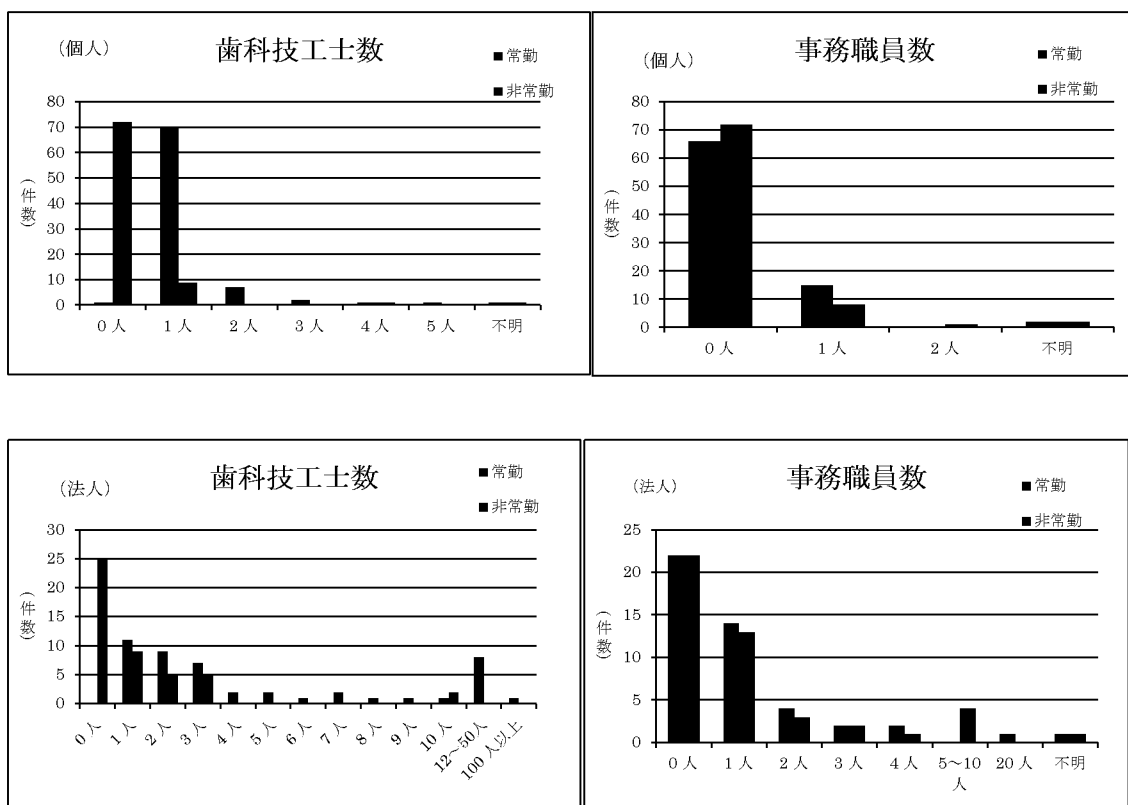
#### 2. 開業年数（ ）年（2015年12月1日現在でご記入ください）



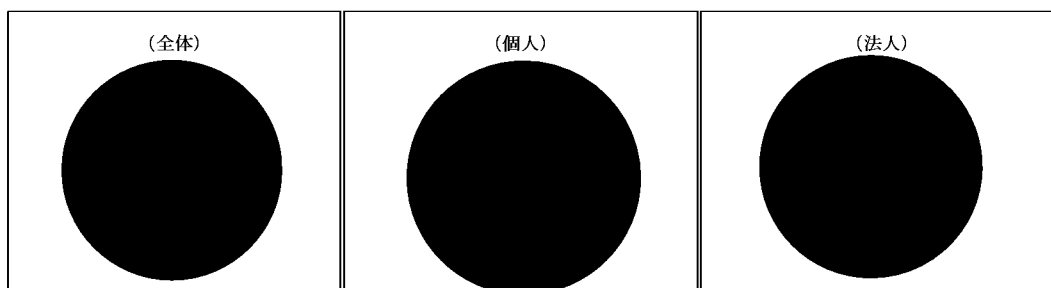
### 3. 開業形態



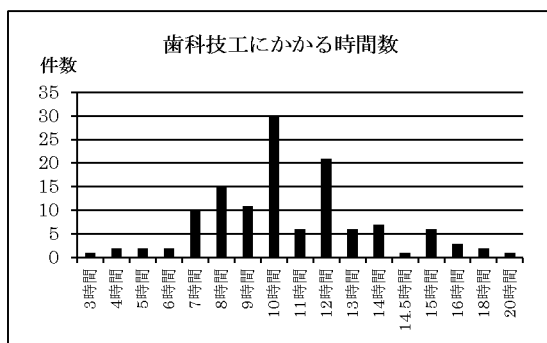
### 4. 事業所の規模（一事業者あたり）（個人：N=83、法人：N=46）



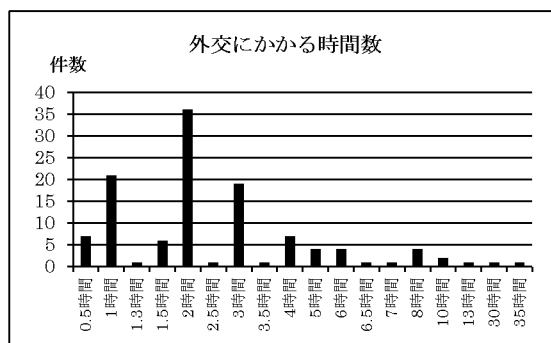
### 5. 歯科技工士会への入会



## 6. 1日のうち、技工にかかる時間と営業や納品に係る時間

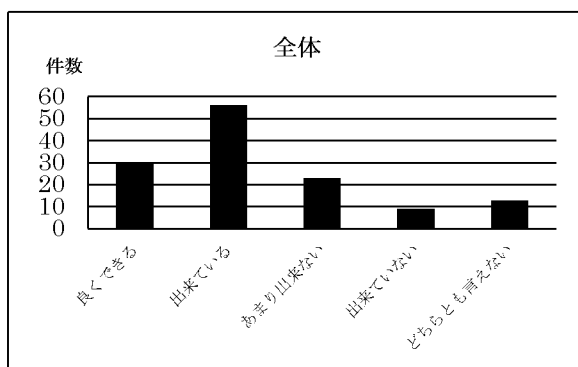


(N = 126)

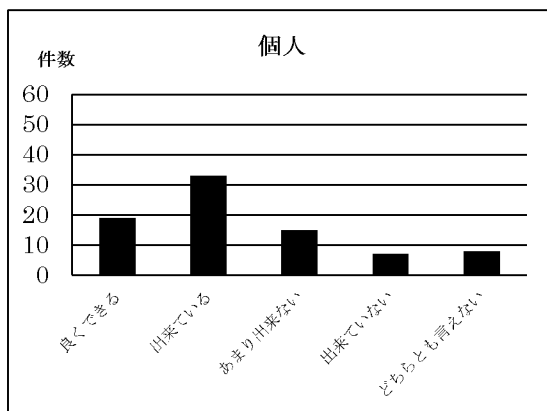


(N = 118)

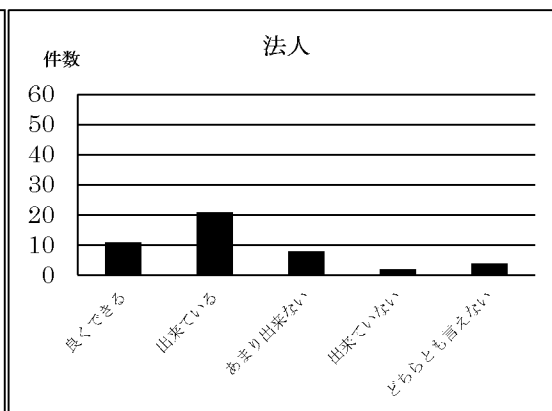
## 7. 営業・納品時における技工物についての歯科医師との意見交換



(N = 128)

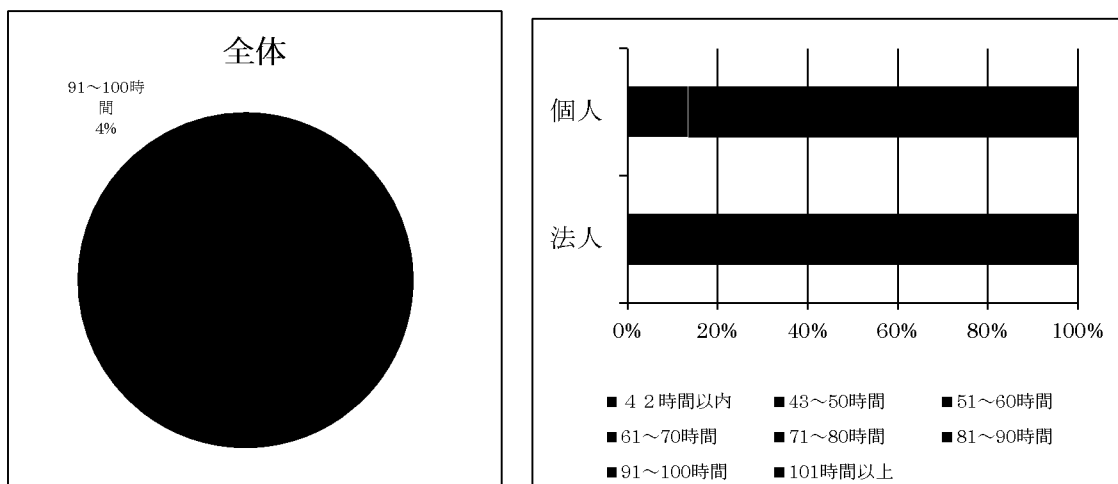


(N = 82)

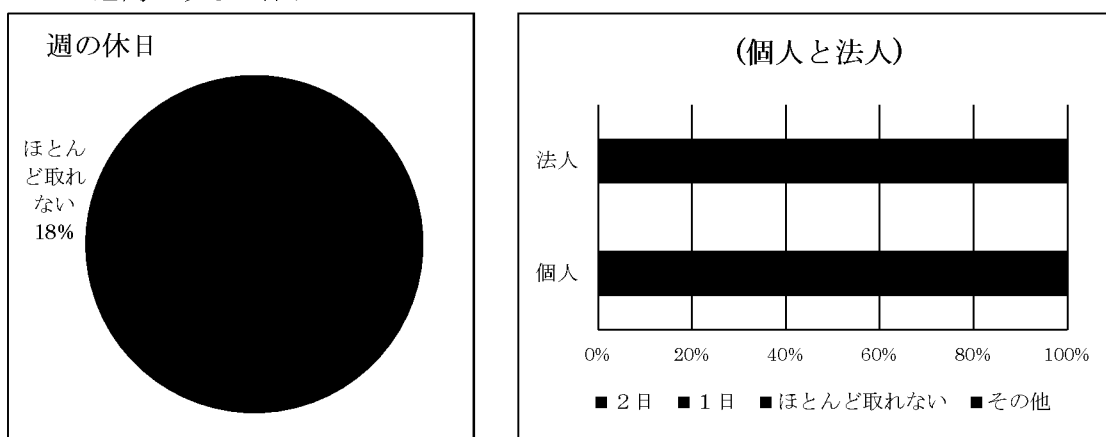


(N = 46)

## 8. 1 週間の労働時間



## 9. 1 週間のうちの休日



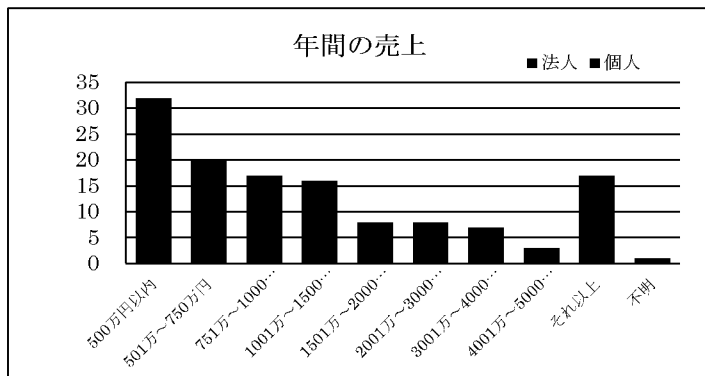
(N=131)

(法人：N=46，個人：N=82)

(その他の意見)

- ・いつでも
- ・まったく取れない
- ・一応週休2日制
- ・休日のその他
- ・月2回
- ・月に2から3日
- ・仕事がない日もある
- ・取れるときにとる
- ・週1日の他隔週休みなど
- ・全 体、・日、祝日

10. 昨年度の総売り上げ（おおよその年額）

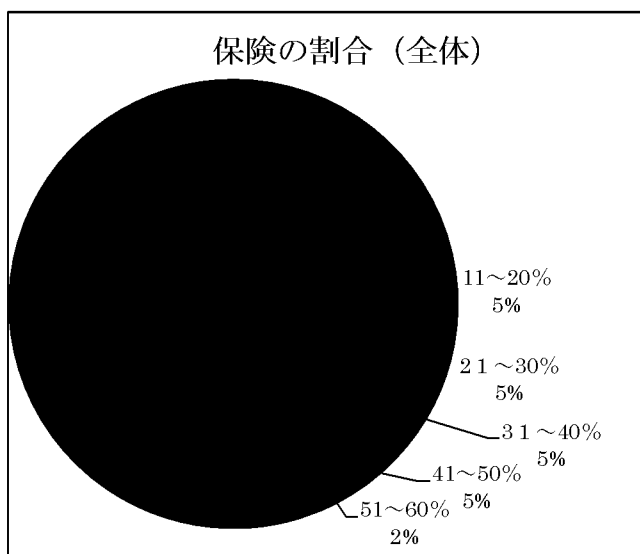


それ以上の回答

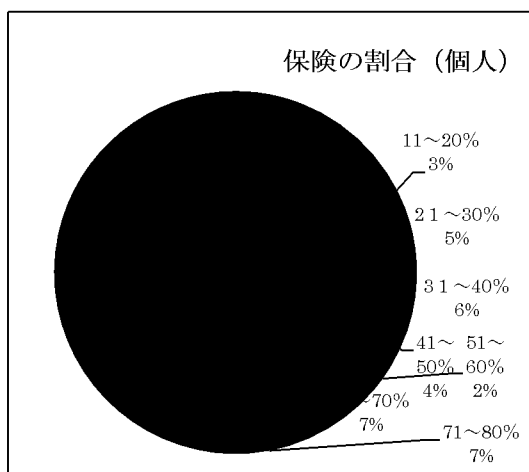
- ・ 1 5 0 0 万円
- ・ 6000 万円
- ・ 1 億円（2 件）
- ・ 2 億円以上
- ・ 8 億円

（法人：N=46，個人：N=82）

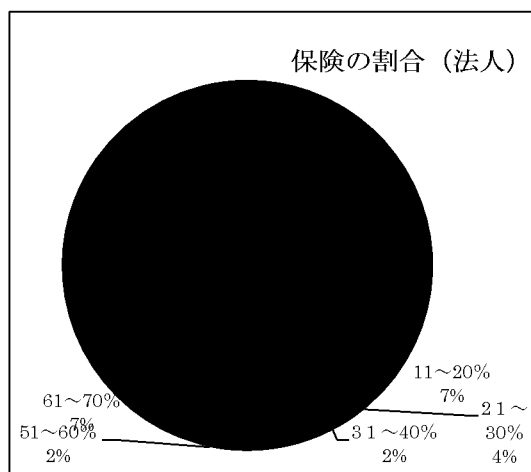
11. 売り上げに占める保険と自費の割合



（N=131）



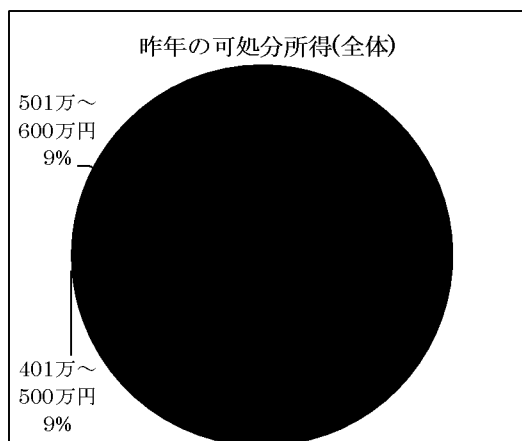
（N=83）



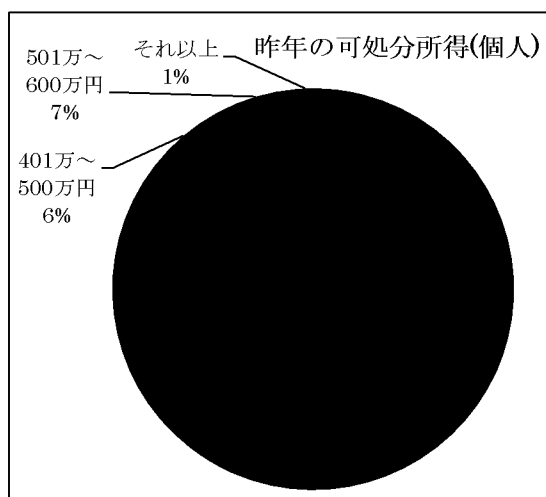
（N=46）



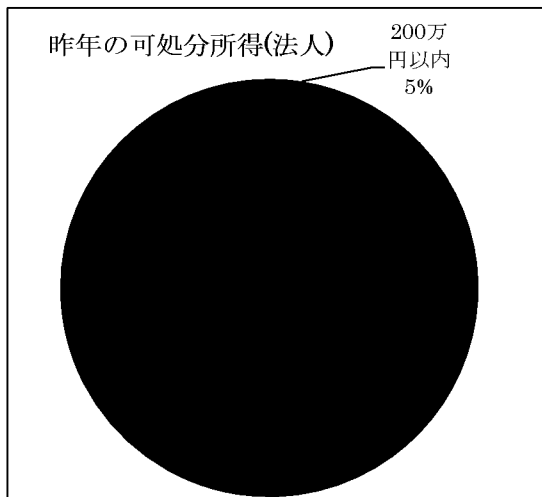
1 2. 昨年の可処分所得額 (総売上—経費 おおよその年額) (法人の場合は代表者の報酬)



(N = 1 3 1)



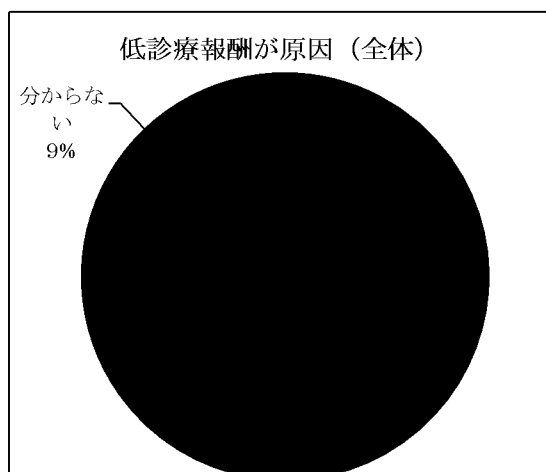
(N = 8 3)

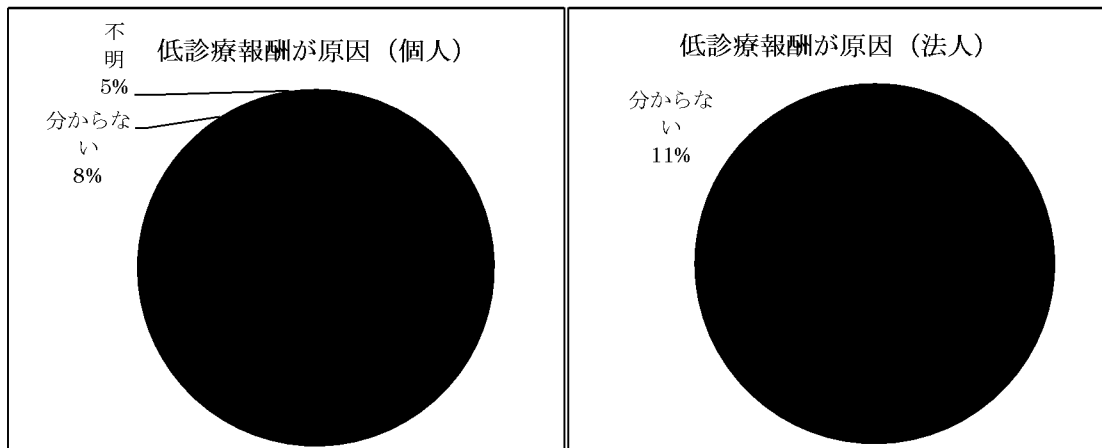


(N = 4 6)

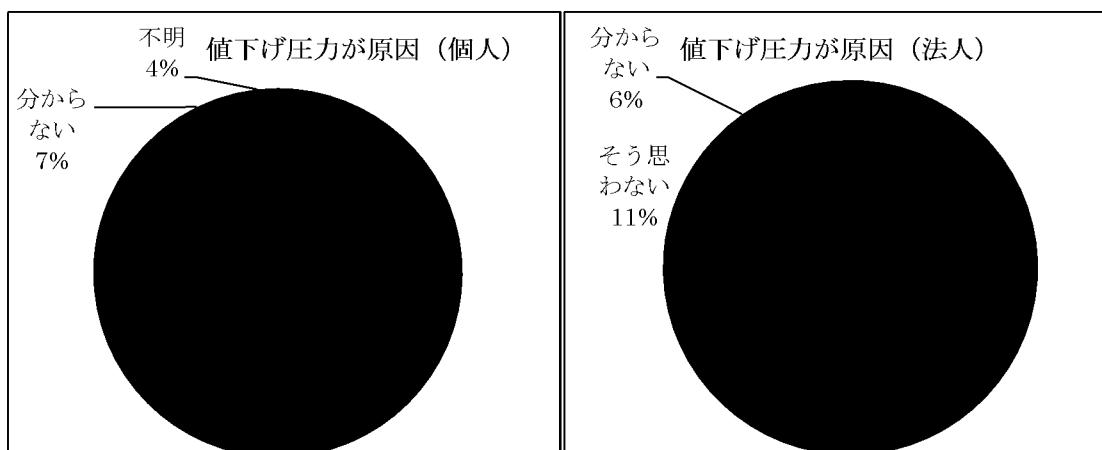
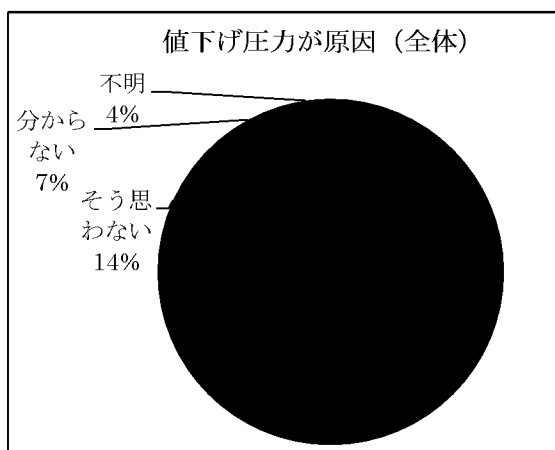
1 3. 歯科技工物の価格が低くなる原因と思われるもの

①補綴関連の低診療報酬が原因

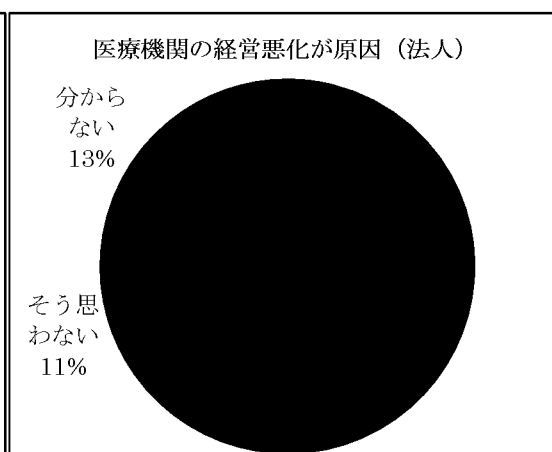
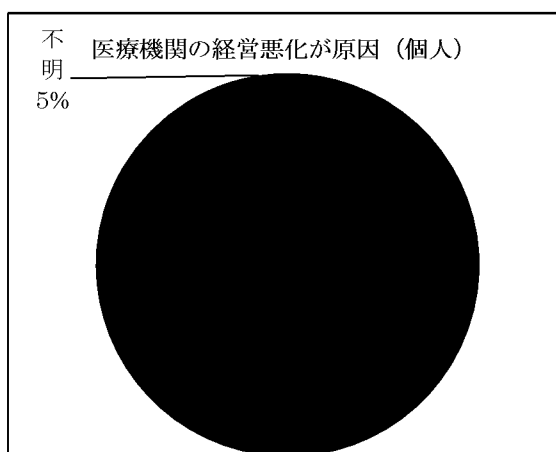
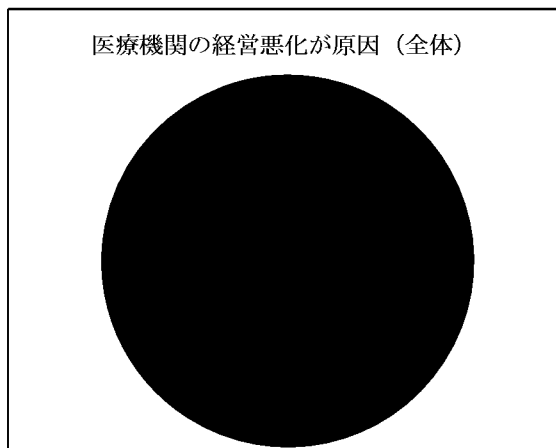




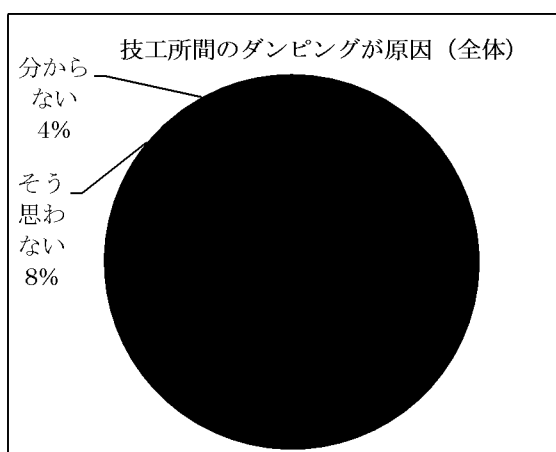
②歯科医院による値下げ圧力

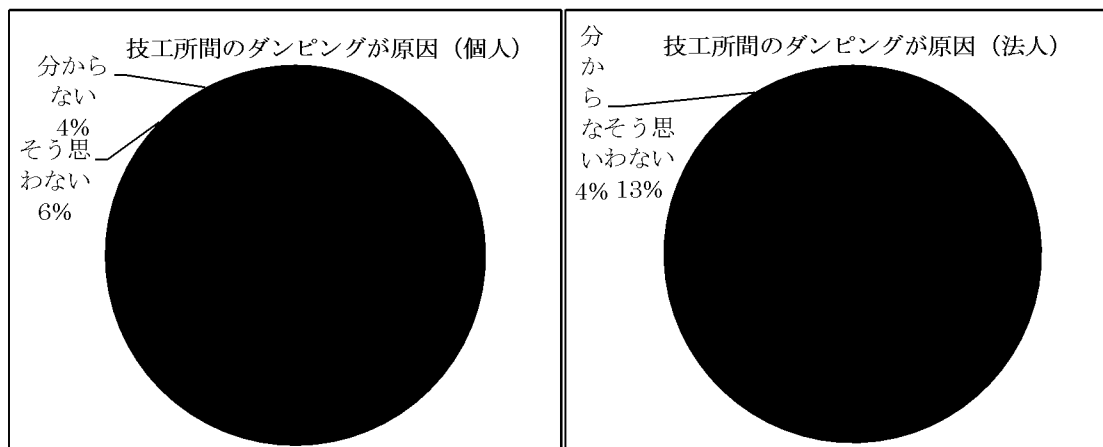


### ③歯科医療機関の経営悪化



### ④歯科技工所間のダンピング競争



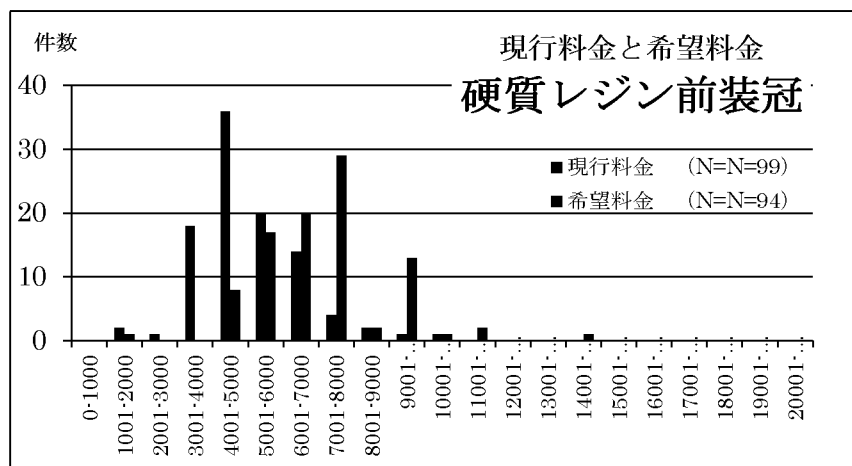


#### ⑤その他

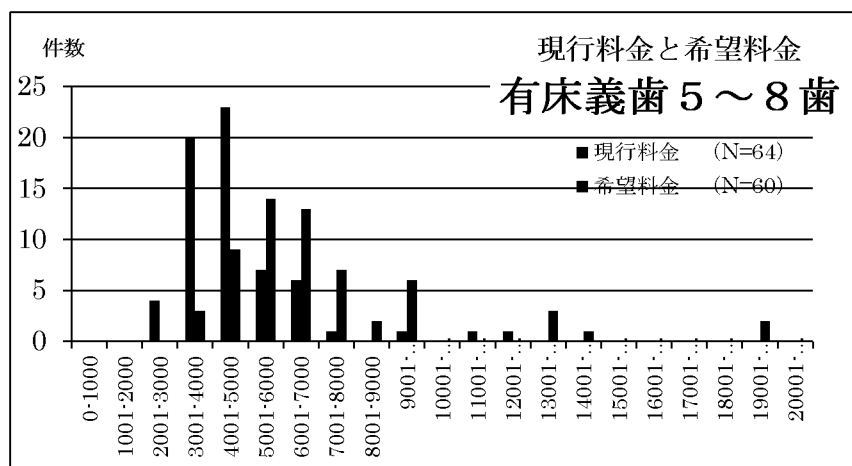
- ・ CAD／CAM 保険クラウン導入 ファイバーコアの保険化、
- ・ ダンピングではなく安売りです
- ・ 営業ラボ（ナリタデンタル）等によるダンピング
- ・ 海外（中国）等への技工物の流出
- ・ 海外技工物（中国など）
- ・ 技工士数の過剰
- ・ 強欲歯科医が多い
- ・ 材料の高騰
- ・ 歯科医師、技工士の質の低下
- ・ 歯科技工士または経営者の経営能力の低さ
- ・ 大手技工所が PHRC に 4000 程度では困る
- ・ 法律が守られていない。海外への依頼（法律違反）。無資格者への医師からの技工指示（医師又は技工免許のあるもの）。パートや営業者（無資格）
- ・ ④のダンピングに関連するが、ラボ開設のハードルが低すぎる。
- ・ 経営についての教育を受けていないため"
- ・ 外注専門のラボが中国に出しているとの風評あり
- ・ 我々もそうですが、公的機関の歯科技工に対しての意識の低さ
- ・ 学業経費が出ない（技工物の点数が低い）
- ・ 技工所に製造責任を負わせればダンピング競争が減り良い補綴が出来ると思います。
- ・ 歯科医師の技工士に対する意識
- ・ 成田歯研などのダンピングする大手の参入
- ・ 大手技工所の中国外注や地方外注により低技工料になっていると思います

#### 1 4. 技工物（保険）の現行料金と希望する料金

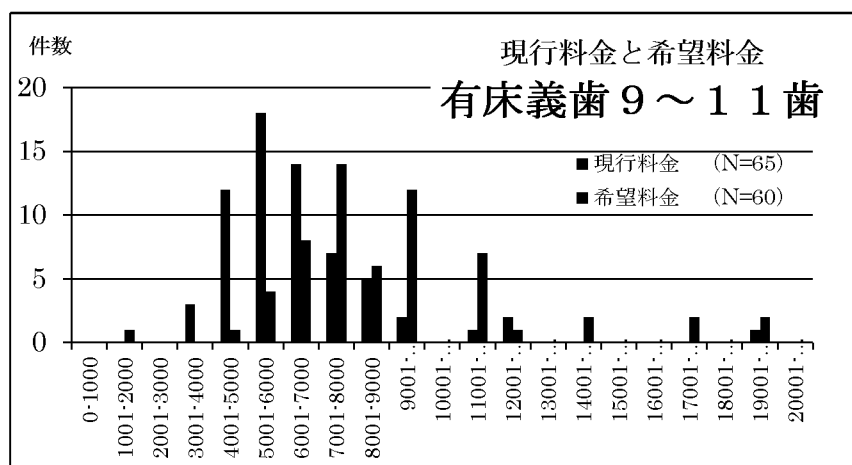
##### 硬質レジン前装冠



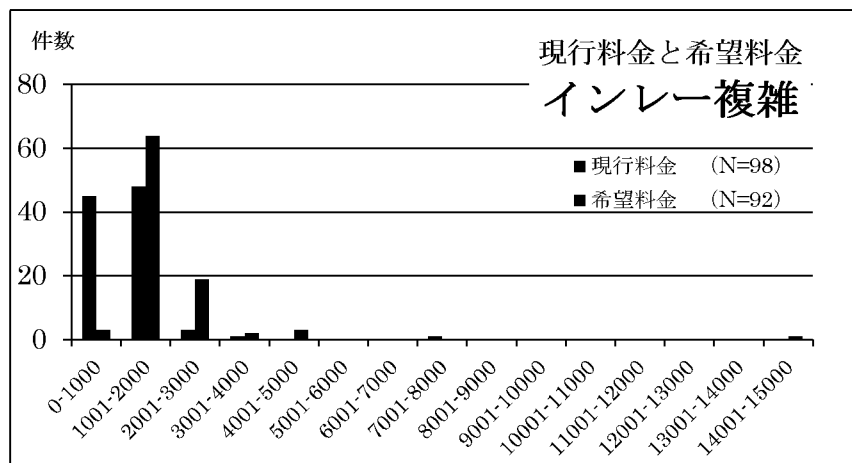
##### 有床義歯 5～8 歯（床基本料）



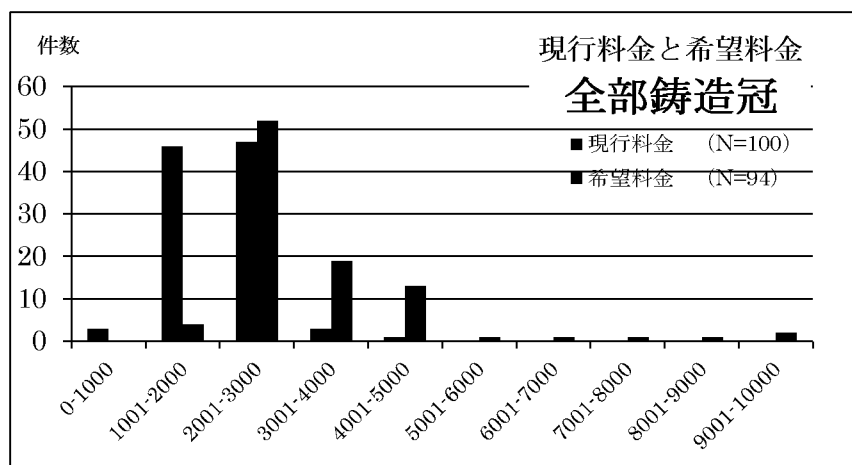
##### 有床義歯 9～11 歯（床基本料）



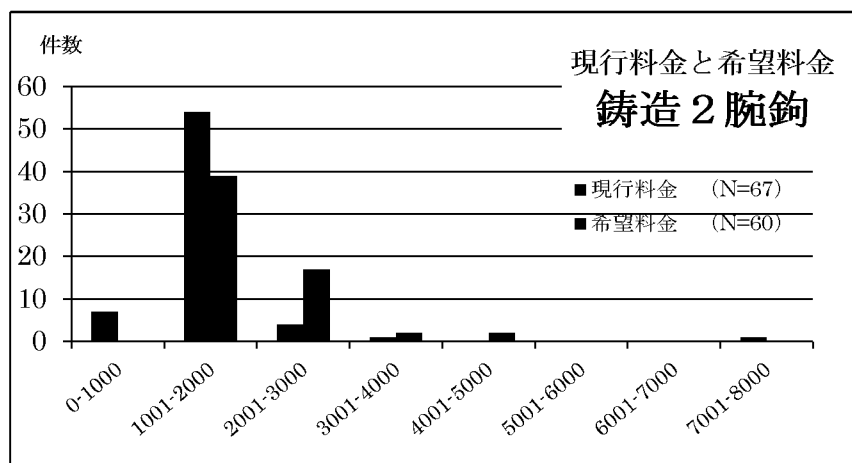
### インレー複雑



### 全部鋳造冠

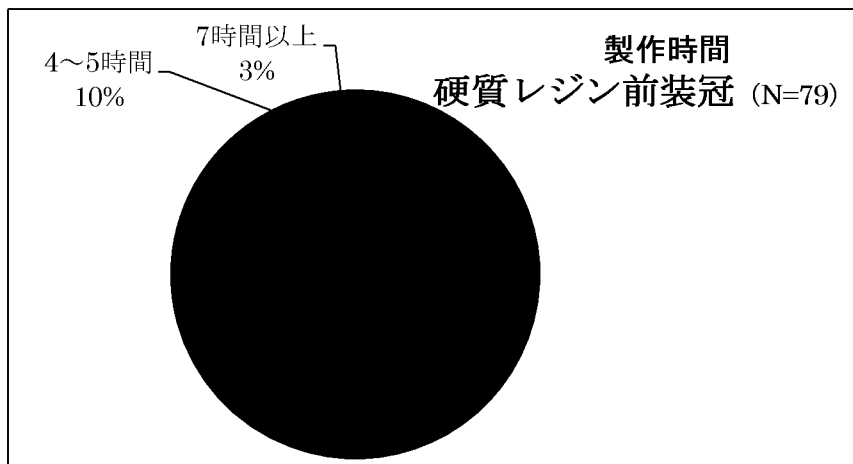


### 鋳造二腕鉤

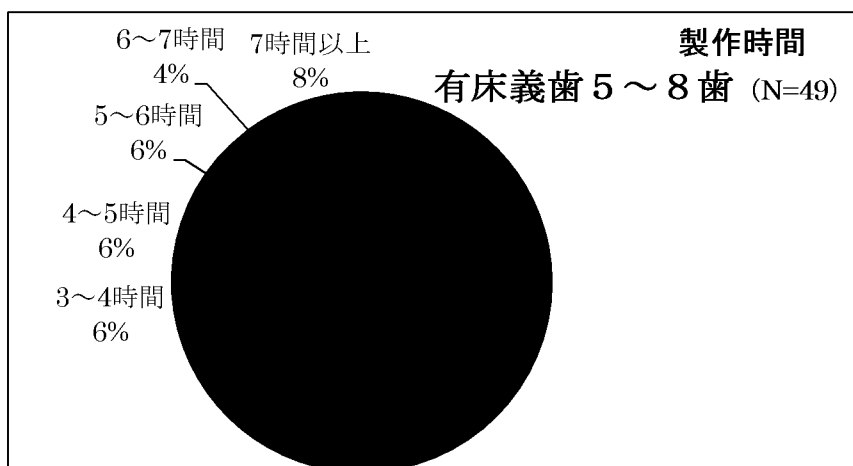


# 1 5 . 技工物の製作に要する時間

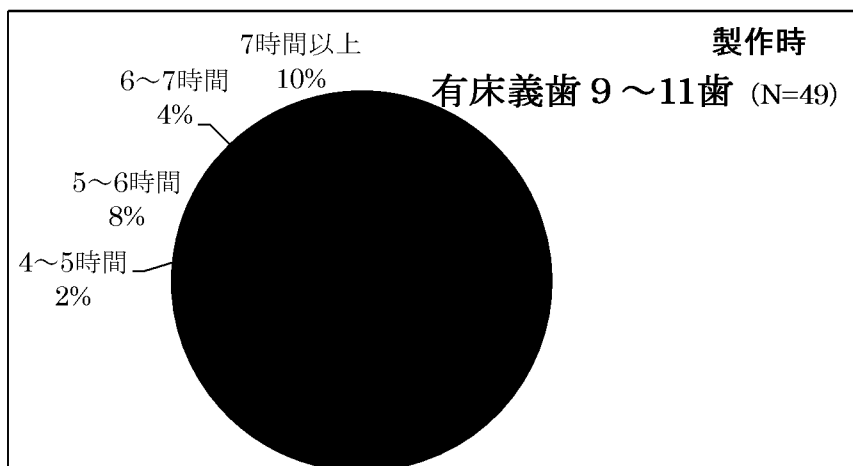
## 硬質レジン前装冠



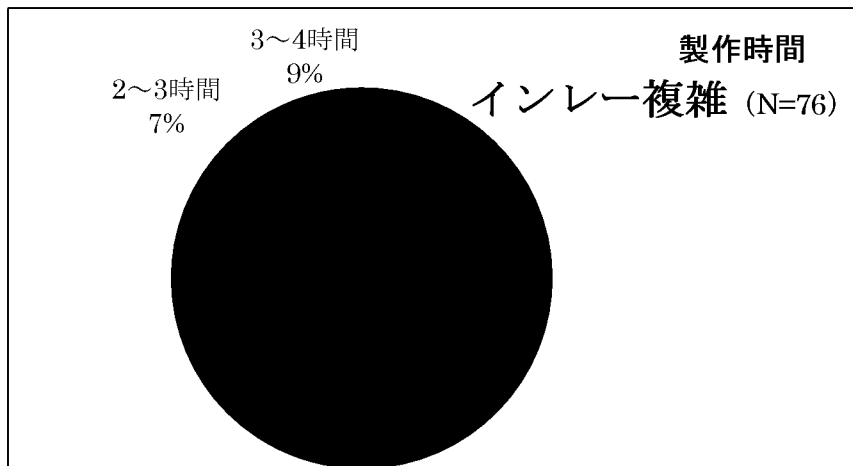
## 有床義歯 5 ～ 8 歯



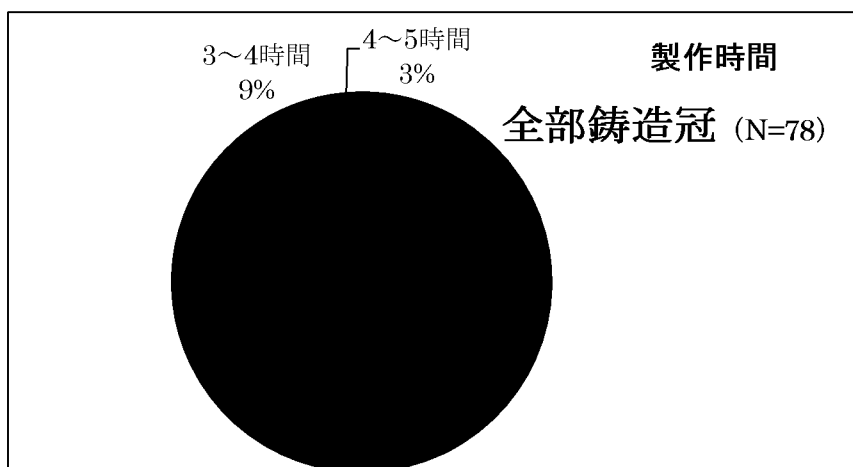
## 有床義歯 9 ～ 11 歯



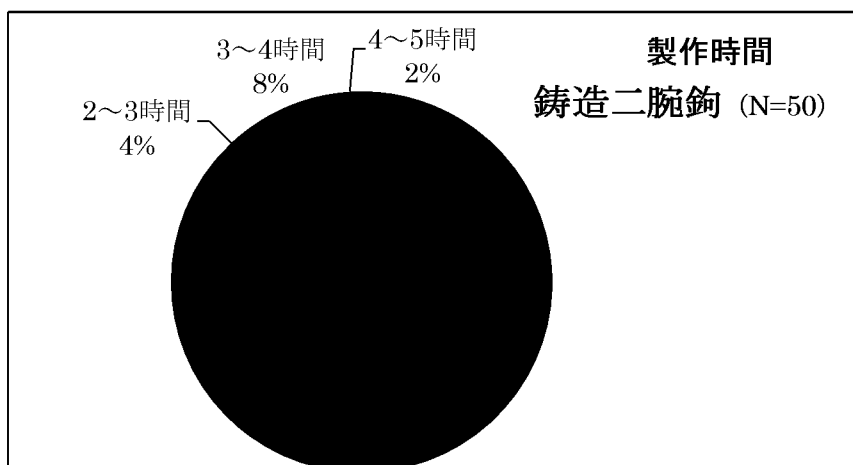
インレー複雑



全部鑄造冠



鑄造二腕鉤





16. 保険技工物不採算と思うものを3つ挙げてください（カッコ内は件数）

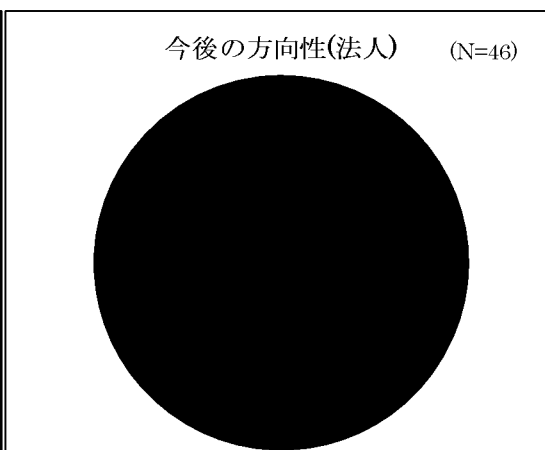
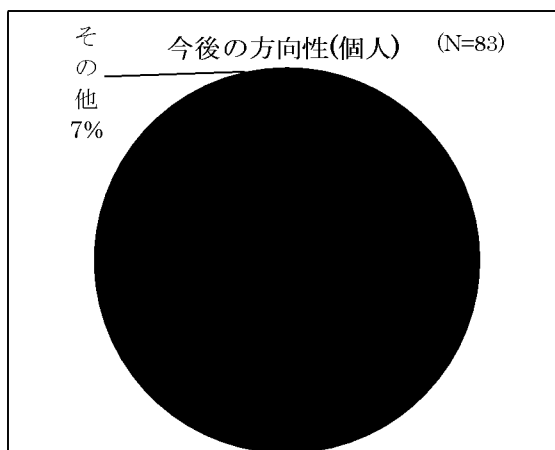
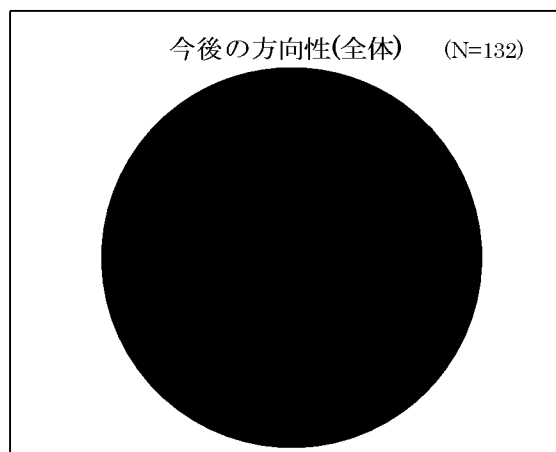
【義歯関連】義歯(14)、有床義歯(8)、レジン床(2)、ロウ提(2)、排列(4)、部分床義歯(3)、1床4歯まで、1床8歯、1本義歯、義歯のすべて、義歯修理、義歯製作料、局部義歯、総義歯、補強線、フック、線鉤、鑄造鉤、鑄造バー、咬合床

【補綴物関連】全部鑄造冠(21)、鑄造冠(3)、クラウン(2)、インレー(30)、インレー複雑(5)、アンレー(3)、硬質レジン前装冠(15)、前装冠(6)、硬質レジン(8)、Cr、Br(4)、CAD/CAM冠(3)、小臼歯部のCAD/CAM、重合、支台、コア(12)、ファイバーコア(2)、テンポラリー(8)、メタルボンド(3)、ハイブリッドミリング

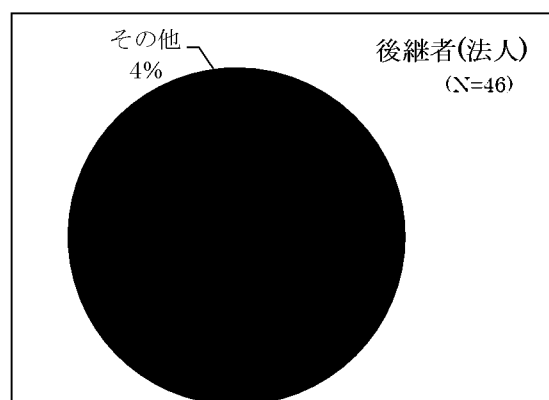
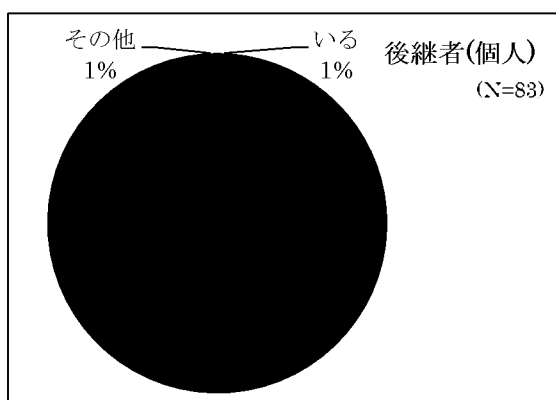
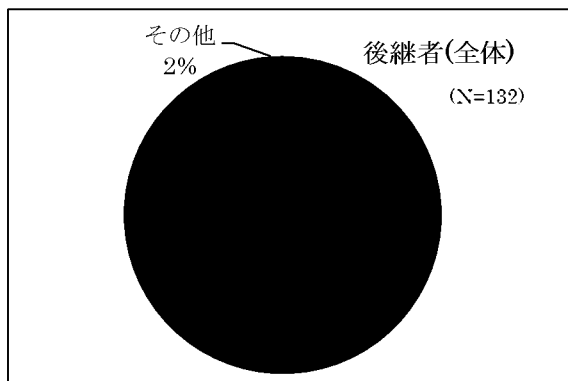
【ほか】クラスプ、印象、印象不良、金属補綴物、鑄造、鑄造物、補綴物、

【その他】全て(8)、メタル代の高騰、材料、材料の高騰、材料高い、金属の変動、技工料金(2)、Drが半分以上の料金を持っていく、すべての技工物、価格、価格競争、技工料金のみ、再製作時に料金が取れない、歯科医師による圧力、時間、時間がかかる、手間（時間）、人手不足、対価が合っていない、単価、単価が安すぎる、低価格診療、同業のダンピング、納期、保険点数で価格が決まっている、毎日の外交時間、模型代が取れない、要求が高い（自費並）、なし(3)、

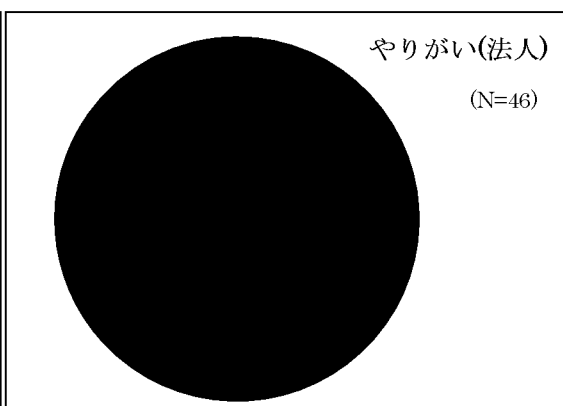
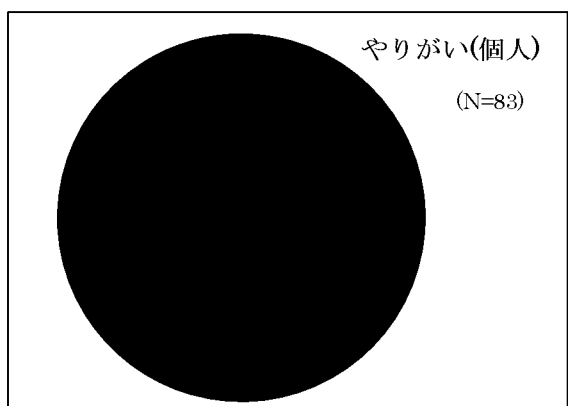
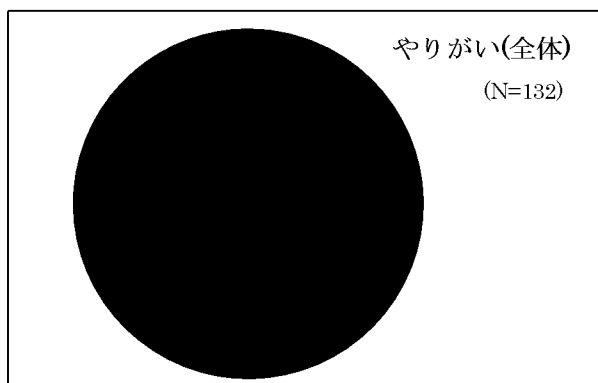
17. 今後望まれる方向はどのようなものですか（保険制度に関して）（複数回答）



18. 後継者についてお伺いします。後継者はいらっしゃいますか？



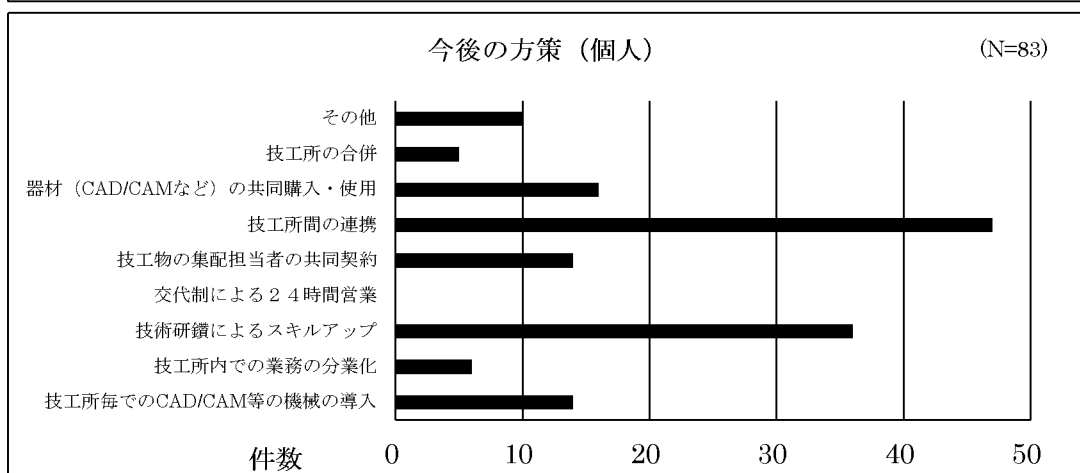
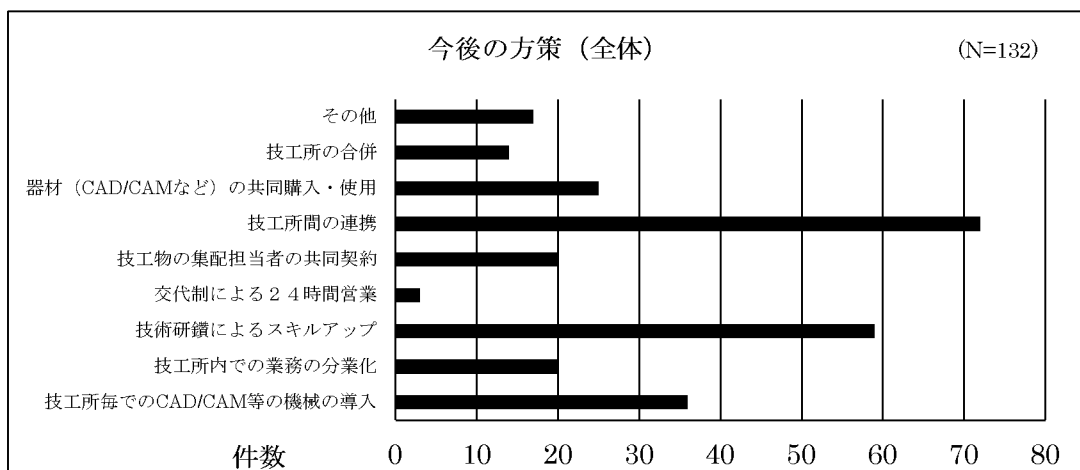
19. 仕事のやりがいについてお伺いします。やりがいはありますか？

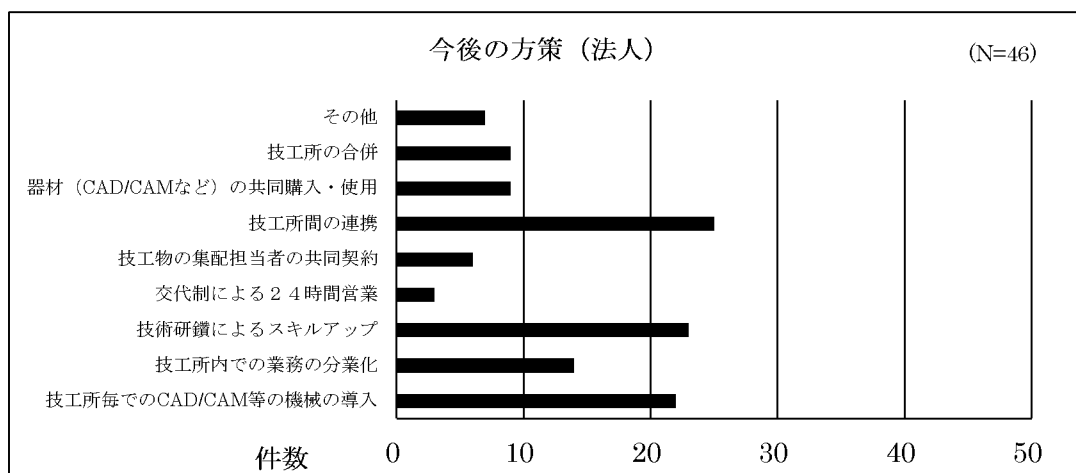


仕事のやりがいについてのその他の意見

- ・料金は別にして、プライドと患者さんに対して気持ちを持ってやっています。医師はプライドだけで我々技工士の気持ちを見ってくれる人は少ないようです。
- ・世の中が変わって、20年前とは違うのでやりがい薄くなった。
- ・状況により違う
- ・自費関係には多少あり
- ・仕事のりにはあるが金銭的にはない
- ・今の時代何とも言えない
- ・やりがいのない仕事なんてないと思いますが
- ・このままだと無い
- ・あるがそれに対する報酬が伴っていない

20. 今後、歯科技工所の経営強化のために行うべきと思われる方策についてお選びください（複数回答可）



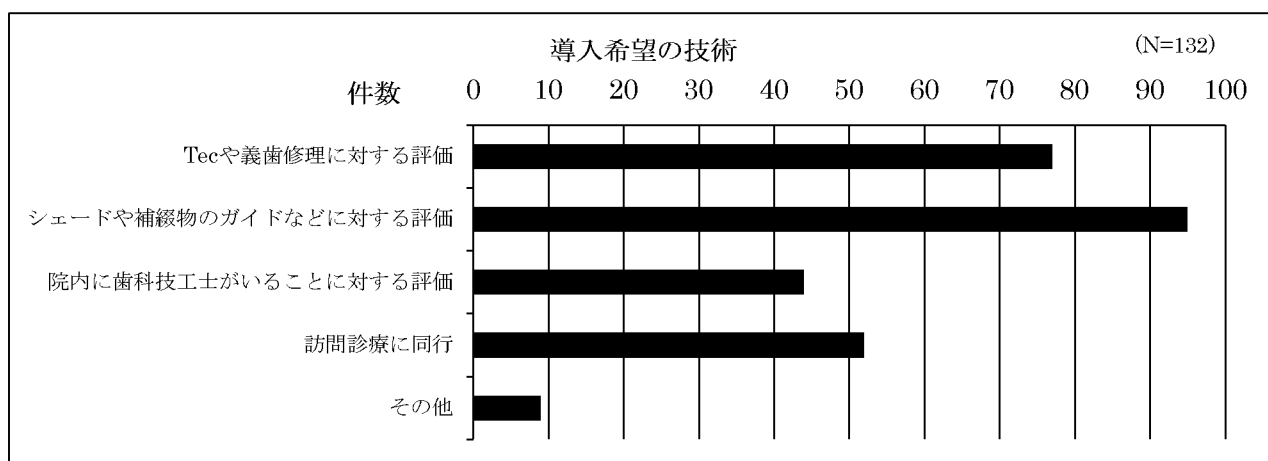


21. 協会は睡眠時無呼吸症候群におけるスプリント治療で歯科技工士との連携を進める活動を行っています。睡眠時無呼吸症候群以外で歯科医院との連携を進めたい技術はありますか？（自由回答）

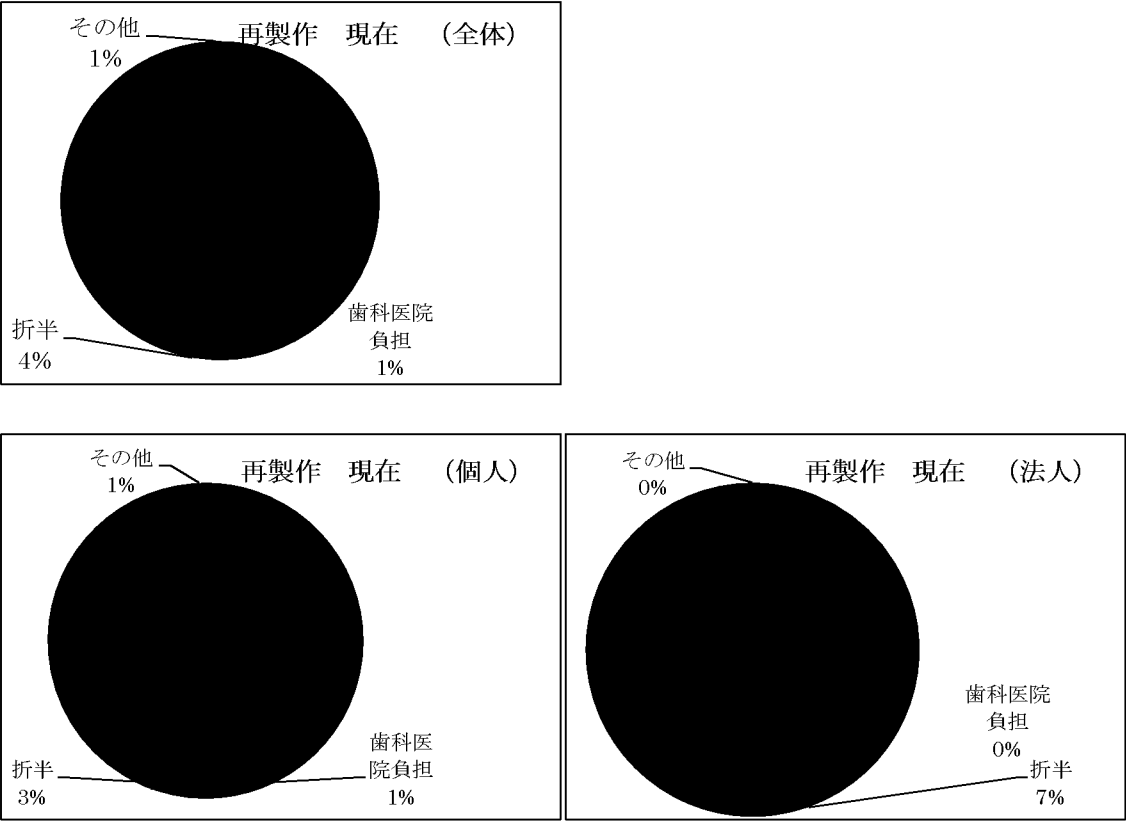
- ・あります
- ・インターオーラルスキャンが普及した際のデータのやり取り
- ・インプラント、CAD/CAM、義歯
- ・ゴシックアーチを保険から外すことを希望します。自費の義歯だけの差別化のための技術として患者さんにアピールして自費を増やして頂きたいです。
- ・コミュニケーションを可能な限りしていく
- ・"シェードテイキング
- ・補綴物の設計"
- ・スプリントに関する知識はない
- ・スプリントのみ
- ・スプリント治療だけでは不十分
- ・スポーツ選手のマウスピース作成
- ・スポーツ用マウスピース
- ・そもそも補綴は連携ではないのか？
- ・なし(3)
- ・なし！！歯科医院が機材を購入し経費削減のため院内で、製作するようになったため、技工所には、制作の依頼が無くなったため、連絡も何もない！！
- ・マウスピース矯正に興味を持つ先生が多いです。マウスピース矯正を説明すると、成人矯正（女性）はかなりの確立で治療をはじめるようです。インプラント治療は手術のリスクもありますが、マウスピース矯正は手軽にはじめられるのがよいかもしれません。
- ・まともな義歯
- ・印象採得
- ・営業ラボの排除。歯科医師の人として最低限の常識と人間性

- ・介護医療への同行、患者への触診、接触
- ・顎関節症
- ・患者様に対しスプリントや補綴を作っている立場からご説明や、ご紹介を直接できるような関係
- ・基本的に保険診療全般
- ・強制装置、印象、石膏模型
- ・矯正装置の製作もしているので対応可
- ・公的支援による災害地等において高齢者の義歯の製作、修理
- ・今現在製作している（スプリント） 石膏模型の正しい取り扱いは、模型に併せてつくるのが我々の仕事。その模型がいい加減。再製作につながる。
- ・時間がないので難しい
- ・床矯正、MB の色合わせ、義歯の印象からバイト、試適の立ち会い、等ありますが、ほとんどが無報酬。
- ・情報交換を含めたコミュニケーションが大事
- ・総義歯のような治療を伴わない技工物は技工士に任せる
- ・大手技工所とメーカーの仕事の取り合いになっていて、小技工所がどんどん減っているのでドクターのニーズにこたえる技術のあるラボを紹介してほしい。
- ・特になし。若い Dr がもっと勉強してほしい。バカが多すぎ。
- ・無呼吸は特化して製作しています。他は特に無しです。
- ・有る

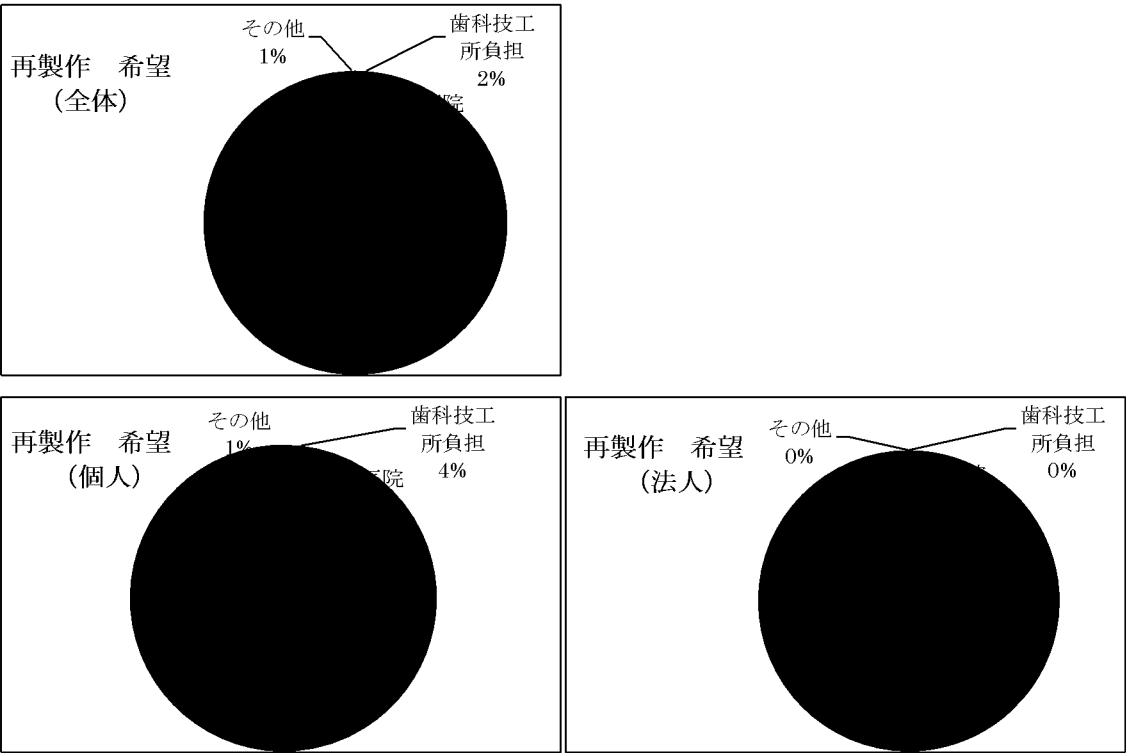
22. 協会では歯科技工士に対する新しい評価の導入を考えています。歯科医師の依頼により、歯科技工士がチェアサイドに赴いた場合の行為・行動に対する診療報酬上の評価について伺います。導入を希望する評価にチェックをつけてください。（複数回答可）



2 3. 現在、歯科技工物が再製作になった場合の技工料負担はどのような扱いですか。



2 4. 歯科技工物が再製作になった場合の技工料負担はどのような扱いが望ましいですか。



## 歯科技工所アンケート用紙

1. 開設者の年齢 ( ) 歳 (2015 年 12 月 1 日現在の満年齢をご記入ください)

2. 開業年数 ( ) 年 (2015 年 12 月 1 日現在でご記入ください)

3. 開業形態 ☐個人 ☐法人 (該当する方をチェックしてください)

4. 事業所の規模（一事業者あたり）

歯科技工士数	常勤 ( ) 人・非常勤 ( ) 人
事務職員数	常勤 ( ) 人・非常勤 ( ) 人

5. 歯科技工士会への入会 ☐入会している ☐入会していない

6. 1日のうち、技工にかかる時間と営業や納品に係る時間

歯科技工にかかる時間	約 ( ) 時間
外交にかかる時間	約 ( ) 時間

7. 営業・納品時における技工物についての歯科医師との意見交換

<input type="checkbox"/> 良くてできる	<input type="checkbox"/> 出来ている
<input type="checkbox"/> あまり出来ない	<input type="checkbox"/> 出来ていない <input type="checkbox"/> どちらとも言えない

8. 1週間の労働時間

<input type="checkbox"/> 42 時間以内	<input type="checkbox"/> 43～50 時間	<input type="checkbox"/> 51～60 時間	<input type="checkbox"/> 61～70 時間
<input type="checkbox"/> 71～80 時間	<input type="checkbox"/> 81～90 時間	<input type="checkbox"/> 91～100 時間	<input type="checkbox"/> 101 時間以上

9. 1週間のうちの休日

☐2 日 ☐1 日 ☐ほとんど取れない ☐その他 ( )

10. 昨年度の総売り上げ（おおよその年額）

<input type="checkbox"/> 500 万円以内	<input type="checkbox"/> 501 万～750 万円	<input type="checkbox"/> 751 万～1000 万円
<input type="checkbox"/> 1001 万～1500 万円	<input type="checkbox"/> 1501 万～2000 万円	<input type="checkbox"/> 2001 万～3000 万円
<input type="checkbox"/> 3001 万～4000 万円	<input type="checkbox"/> 4001 万～5000 万円	<input type="checkbox"/> それ以上 ( )

**1 1. 売り上げに占める保険と自費の割合**

保険 約 ( ) % 自費 約 ( ) %

**1 2. 昨年の可処分所得額 (総売上—経費 おおよその年額)**

(法人の場合は代表者の報酬)

☐ 200 万円以内      ☐ 201 万～300 万円      ☐ 301 万～400 万円  
☐ 401 万～500 万円      ☐ 501 万～600 万円      ☐ それ以上 ( )

**1 3. 歯科技工物の価格が低くなる原因と思われるもの**

- ①補綴関連の低診療報酬      ☐ そう思う      ☐ そう思わない      ☐ 分からない  
②歯科医院による値下げ圧力      ☐ そう思う      ☐ そう思わない      ☐ 分からない  
③歯科医療機関の経営悪化      ☐ そう思う      ☐ そう思わない      ☐ 分からない  
④歯科技工所間のダンピング競争      ☐ そう思う      ☐ そう思わない      ☐ 分からない  
⑤その他 ( )

**1 4. 技工物(保険)の現行料金と希望する料金**

硬質レジン前装冠	現行 ( ) 円	希望 ( ) 円
有床義歯 5～8 歯 (床基本料)	現行 ( ) 円	希望 ( ) 円
有床義歯 9～11 歯 (床基本料)	現行 ( ) 円	希望 ( ) 円
インレー複雑	現行 ( ) 円	希望 ( ) 円
全部鑄造冠	現行 ( ) 円	希望 ( ) 円
鑄造二腕鉤	現行 ( ) 円	希望 ( ) 円

☐ 保険は扱っていない

**1 5. 技工物の製作に要する時間**

硬質レジン前装冠	約 ( ) 分
有床義歯 5～8 歯	約 ( ) 分
有床義歯 9～11 歯	約 ( ) 分
インレー複雑	約 ( ) 分
全部鑄造冠	約 ( ) 分
鑄造二腕鉤	約 ( ) 分

**1 6. 保険技工物不採算と思うものを3つ挙げてください**

1. ( )      2. ( )      3. ( )

**1 7. 今後望まれる方向はどのようなものですか (保険制度に関して)**

☐ 7 対 3 の徹底      ☐ 技工所直接請求      ☐ その他 ( )



18. 後継者についてお伺いします。後継者はいらっしゃいますか？

☐いる                      ☐いない                      ☐その他（                      ）

19. 仕事のやりがいについてお伺いします。やりがいがありますか？

☐ある                      ☐ない                      ☐その他（                      ）

20. 今後、歯科技工所の経営強化のために行うべきと思われる方策についてお選びください（複数回答可）

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 技工所毎での CAD/CAM 等の機械の導入      | <input type="checkbox"/> 技工所内での業務の分業化   |
| <input type="checkbox"/> 技術研鑽によるスキルアップ               | <input type="checkbox"/> 交代制による 24 時間営業 |
| <input type="checkbox"/> 技工物の集配担当者の共同契約              | <input type="checkbox"/> 技工所間の連携        |
| <input type="checkbox"/> 器材（CAD/CAM など）の共同購入・使用      | <input type="checkbox"/> 技工所の合併         |
| <input type="checkbox"/> その他（                      ） |   |

21. 協会は睡眠時無呼吸症候群におけるスプリント治療で歯科技工士との連携を進める活動を行っています。睡眠時無呼吸症候群以外で歯科医院との連携を進めたい技術はありますか？（自由回答）

22. 協会では歯科技工士に対する新しい評価の導入を考えています。歯科医師の依頼により、歯科技工士がチェアサイドに赴いた場合の行為・行動に対する診療報酬上の評価について伺います。導入を希望する評価にチェックをつけてください。（複数回答可）

- ☐Tec や義歯修理に対する評価
- ☐シェードや補綴物のガイドなどに対する評価
- ☐院内に歯科技工士がいることに対する評価（※）
- ☐訪問診療に同行し在宅等で義歯製作・修理などを行った場合の評価
- ☐その他

※歯科技工加算とは別で、院外の歯科技工所の技工士が、歯科医師の要請などに応じて歯科医院に赴いた場合の評価を想定します。

23. 現在、歯科技工物が再製作になった場合の技工料負担はどのような扱いです

か。

☐ 歯科技工所負担

☐ 歯科医院負担

☐ 折半

☐ ケースバイケース

☐ その他

24. 歯科技工物が再製作になった場合の技工料負担はどのような扱いが望ましいですか。

☐ 歯科技工所負担

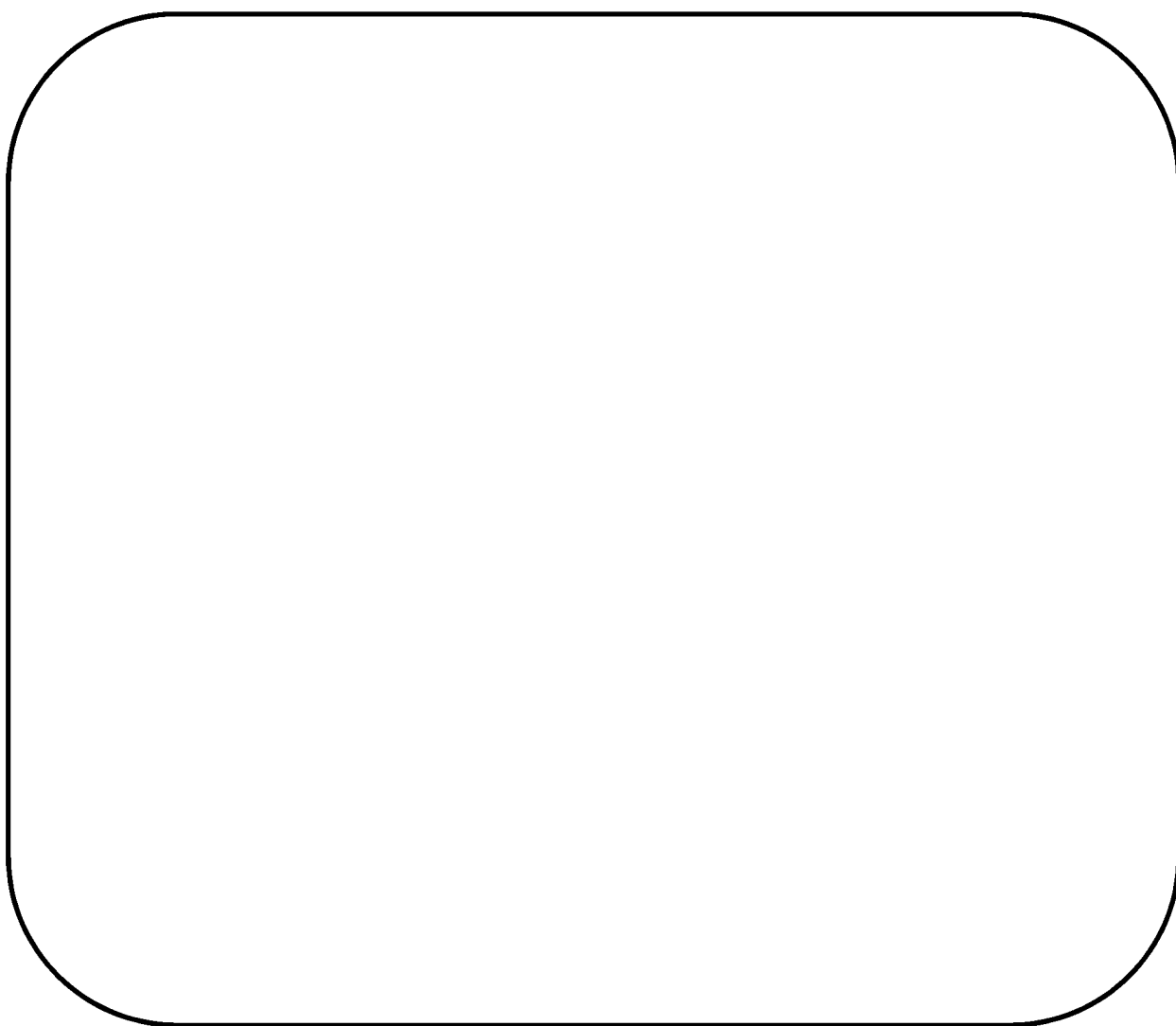
☐ 歯科医院負担

☐ 折半

☐ ケースバイケース

☐ その他

25. 自由意見欄（ご意見・ご感想などお書きください）



ご協力ありがとうございました。  
東京歯科保険医協会